



第70回島根県消防大会（2ページに記事掲載）
島根県知事表彰を受賞された掛合保育所幼年消防クラブ
所長 まつだ れいこ 松田礼子さん・代表 いしはし なつき 石橋夏希さん

- 2ページ 第70回島根県消防大会
- 4ページ うんなん日和
- 8ページ 雲南病院だより
- 12ページ わが家のHOPE
- 16ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



みなみかも保育園「ながれぼしまつり」（8月4日開催）

士気の高揚と団結を

第70回島根県消防大会

7月28日(土)、第70回島根県消防大会を島根県・雲南市・公益財団法人島根県消防協会の主催により開催しました。
 本大会は、県内消防関係者の士気の高揚と団結を図り、消防体制をさらに強化拡充し、もって消防の完遂を図るため開催しており、県内市町村、消防機関、消防団、女性消防隊(クラブ)など約700人が参加しました。

大会では表彰行事のほか、岐阜県関市消防団多田^た壽夫^{としお}団長を招き、「消防団の充実強化及び活性化について」と題して記念講演が行われました。

大会長あいさつ



あいさつをする溝口善兵衛島根県知事

島根県知事表彰



表彰旗表彰を受賞する妹尾憲壽^{せのおけんじゆ}団長(左)、妹尾裕司^{せのおゆうじ}副団長(右)

島根県消防協会長表彰



表彰章を受賞した加茂方面隊持田^{もきただけし}志本部長



自主防災組織表彰を受賞された斐伊地域防災会議(木次町)

記念講演



講演の様子



講演いただいた多田団長

第43回雲南地区消防団操法大会

7月15日(日)、第43回雲南地区消防団操法大会が斐伊川河川敷消防操法訓練場で行われ、雲南市消防団からは下記の3分団が出場しました。

大東方面隊自動車分団 ポンプ車の部



加茂方面隊加茂中分団 小型ポンプの部



掛合方面隊入間分団 小型ポンプの部



ポンプ車の部

- 優勝 奥出雲町消防団阿井分団 185.5点
- 準優勝 大東方面隊自動車分団 176.0点
- 3位 奥出雲町消防団横田分団第2部 155.0点

小型ポンプの部

- 優勝 奥出雲町消防団^{とりかみ}鳥上分団 85.5点
- 準優勝 掛合方面隊入間分団 83.5点
- 3位 加茂方面隊加茂中分団 80.5点
- 4位 飯南町消防団第7分団 78.5点

7月29日(日)に木次小学校グラウンドで開催を予定していましたが、台風第12号接近に伴う悪天候が予想されたため、中止となりました。
 長期間にわたって訓練を積み重ねられた出場隊の皆さん、協力・支援をしてこられた家族や関係消防団員の皆さん大変お疲れ様でした。

大会結果

7/21
土

桂荘入浴者50万人記念セレモニー



大東農村環境改善センター「桂荘」の入浴者数が50万人となり記念セレモニーが行われました。

記念すべき50万人目の入浴者となられた園田正人さん、真弓さん夫妻（出雲市）へ、海潮温泉桂荘運営委員会 宮川 昇 会長から日本の棚田百選に選ばれている地元山王寺の棚田米15kgと桂荘の入浴券が贈られたほか、松本廣志さん、富山邑子さん、内田真由美

さん（大東町）による恵比寿大黒舞が披露され来場者に紅白餅が振る舞われました。

宮川会長は「古い歴史を持つ海潮温泉の泉源を守り、そして育て後世へ伝えていくことが我々の努めである。本日から入浴者60万人へ向けて、心を新たに一生懸命頑張っていきたい」と今後の抱負を述べられました。



▲園田さん夫妻を囲んでの記念写真



▲松本さんらによる恵比寿大黒舞

うんなん日和

まちの話題を
紹介します

7/14
土

雲南市東京ふるさと会



雲南市東京ふるさと会第6回交流会がアルカディア市ヶ谷私学会館（東京都千代田区）で開催され、ふるさと会会員や市関係者など約110人が参加し親睦を深めました。

今年は、大東町にゆかりのある作家で古事記研究者でもある吉木誉絵さんを講師に招き、「出雲国譲り神話からみる日本のルーツ」と題した講演会も行われ、盛況のうちに幕を閉じました。



▲あいさつをする難波明会長

7/26
木

中高生の!幸雲南塾 「Unnan English Camp」



市内中学校に勤務する4人のALT（外国語指導助手）が企画運営する「Unnan English Camp」が初めて開催されました。

当日は市内の中学校から21人が参加し、6つのチームに分かれゲームや「タイダイ」という染めものに挑戦して、有意義な時間を過ごしました。

ほとんどの会話が英語でしたが、身ぶり手ぶりで知っている単語を駆使しながら会話を楽しんでいました。

参加した中学生は、「思っていた以上に楽しかった」、「新しい友だちができたし、英語をたくさん使って楽

しむことができたので良かった」と感想を寄せていました。

企画運営したALTたちは「初めての企画だったけれど、たくさんの中学生に参加してもらえ、楽しんでもらえて良かった」、「またこのような機会があれば参加してほしい」と話していました。

雲南市教育委員会では、今後もこうした英語プログラムを提供し、英語に親しみながら市内の同年代の仲間と触れ合う機会をつくっていきます。



▲最後に修了証を持って記念撮影



▲名札づくりからスタート

7/18
水

加茂町三代地区ほ場整備事業起工式

加茂町三代・神原地内のほ場整備事業の起工式が三代・下神原地区土地改良組合（委員長 錦織基樹さん）の主催により行われ、関係者約70人が参加しました。

本地区の農地は10アール程度の未整備な小区画で耕作道路も狭く大型機械の導入が困難であり、営農の効率化・省力化の妨げとなっていました。また、水路の一部が土水路であるなど維持管理に多大な労力を費やしておられました。

このため新たにほ場整備事業を導入し、農地の大区画化や道水路の整備を行うとともに、農地の集積・集約化や高収益作物の導入を図り、地域一体となり農業経営の安定化をめざされます。

起工式で錦織委員長は「この事業は完了すれば終わりではない。土地の基盤整備が終わってから、いかにしてこの土地を守っていくかという非常に大きな使命がある」と今後の抱負を述べられました。



▲あいさつをする錦織委員長

8/14
火

雲南市成人式 ～新成人が誓いを新たに～



平成30年度雲南市成人式を三刀屋文化体育館アスパルで開催し、323人（対象になる平成10年度生まれは407人）の新成人が出席し、人生の節目に誓いを新たにしました。

式典では、掛合町出身の松村 渉さんが新成人を代表し「私たちがこうして成人を迎えられたことは、決して当たり前のことではなく、様々な支えがあったからだと思います。私たちをここまで育てあげてくれた家族、ご指導くださった先生方、温かく見守り育てくださった地域の皆様、互いに支えあってきた仲間たちに心より感謝いたします。また、ふるさと雲南市を愛し、成人となったこの時、新たな自覚を持ち、これからの雲南市を活気づけ、さらなる発展に尽力していくことができるよう精進していくことを誓います」と力強く誓いの言葉を述べました。

また、今年の記念行事は「雲南コミュニティキャンパス（U. C. C）プロジェクト」に取り組む賞重 優さん（木次町）を中心とする新成人の有志が集まり

「U. C. Cイベント～新成人による時間2018～」と題したステージイベントを行いました。

中学生時代の恩師の方からのコメントムービーや友人との久しぶりの再会を懐かしみ、ロビーにはにぎやかな声が響いていました。



▲新成人を代表してあいさつをする松村さん

雲南コミュニティキャンパスプロジェクト

大学生による、雲南市の地域課題の解決に向けた活動を生み出し、地域の担い手となる人材を育成することを目的とする。大学機関や地域、雲南市内で活動するNPO等と連携し、フィールドワーク（地域活動・調査）やインターンシップ（実務体験）プログラムを実施。

市長コラム

市民と行政が協働で取り組む 安全安心な地域づくり

中山間地域では殊のほか少子高齢化、人口減少が進み、空き家、独居家庭、高齢者家庭が増加し、このことと家庭力、自治会力ひいては地域力の低下をもたらしています。こうした状況は、雲南市、奥出雲町、飯南町も例外でなく、それだけに雲南地域挙げての安全安心な地域づくりが求められています。具体的には、雲南警察署と1市2町によって構成される雲南地域防犯連合会では、地域ぐるみで安全に暮らせる地域社会を築くことを目的とした活動が行われ、雲南市でも地域自主組織で水道のメーター検針を兼ねた見守り活動などが行われています。

また、雲南警察署では普段から雲南管内全域の治安の維持向上にご尽力いただいておりますが、この度、島根県警察本部長から平成29年度の「年間MVP・下半期ベスト交番等表彰」を受賞されました。本表彰制度は島根県全域を対象とし、表彰区分として駐在所の部、交番の部、パトロール係の部があり、駐在所の部での「地域警察官MVP」に、140人の対象者の中から阿用駐在所の景山雄介さん、大東駐在所の和田裕貴さんが選ばれ、景山さんは2年連続の受賞です。

また、ベスト駐在所の部では、対象31グループの中から先ほどの景山さん、和田さんの2人に加え、大東駐在所の基常政宏さん、海潮駐在所の神谷茂雄さん（この3月に松江警察署に異動）を加えた大東ブロックが表彰を受けられたことは、雲南市民としてうれしい限りであり、心からお慶び申し上げます。

こうした住民と行政の協働の取り組みは、人口減少、少子高齢化という課題に直面している課題先進地から課題解決先進地につながるものであり、正に地方創生の実現にも直結することであると確信いたします。



▲大東ブロックの駐在所の皆さん

8/7
火

国民宿舎「清嵐荘」 建設工事着工

国民宿舎「清嵐荘」建設工事の起工式を建設地（吉田町川手）で行い、地元関係者、工事関係者など約70人が出席しました。

清嵐荘は、昭和37年にオープンして以来、築55年が経過し、施設の老朽化、バリアフリー対応など利用者のニーズに十分にこたえられない状況でした。

新しい清嵐荘は、洋室・和室・和洋室でゆっくりくつろいでいただけるよう計画し、出雲國風土記に「漆仁の川辺の薬湯」と記された良質な湯を源泉かけ流しで楽しんでいただけるよう整備します。

リニューアルオープンは平成31年秋の予定です。



▲完成予想図

施設の概要	
鉄筋コンクリート造3階建	
宿泊棟	
宿泊定員	66人
宿泊室	24室
(洋室6室、和室6室、和洋室12室)	
管理棟	
1階	大浴場・露天風呂・家族風呂各2カ所、休憩コーナーなど
2階	フロント、ロビー、売店、多目的室など
3階	レストラン、和室宴会場、小会議室など



▲式辞を述べる速水市長

8/11
土

30歳の成人式 in 雲南市



「30歳の成人式 in 雲南市」が同実行委員会（実行委員長 渡部裕一郎さん）および地域づくり団体プロジェクトユー（代表 福島光浩さん）の主催によりサンワーク木次で行われ、雲南市出身者や在住者約100人が参加し、久々の友人との昔話などに花を咲かせていました。

式典で渡部委員長は「30歳という人生の節目に地元の仲間たちと一緒に祝い、これからの自分の在り方についてみんなで考えてほしい」とあいさつされました。

また、「平成最後の座談会～どーなん？うんなん？」と題し参加者がグループに分かれ、これからの自分や雲南市について語り合う場も設けられ、活発な意見交換が行われました。



▲あいさつをする渡部委員長

雲南病院だより

看護研究発表会

看護師は専門職で、より質の高い看護を提供していくために、看護の専門的知識や技術を開発・研鑽する責務を負っています。当院でも、このような看護専門職者としての目的を持って看護研究に取り組んでおり、院内看護研究発表会を毎年行っています。今年度は7月8日(日)に開催し、4階東病棟、4階西病棟、3階西病棟、手術室の4部署が発表しました。会場からは多くの質問もあり、活発な議論が行われ、有意義な発表会となりました。ここで発表した研究は、より完成度を高め、さまざまな学会での発表と論文の投稿を行う予定です。



- 【演題】
- 4階東…回復期リハビリテーション病棟への転棟時の不満や抵抗感の軽減
 - 4階西…整形外科の治療を必要とする認知症患者への転倒転落予防に対する看護師の関わり方
 - 3階西…中山間地域の中核病院に勤務する病棟看護師の働きがいに関する調査
 - 手術室…整形病棟看護師と手術室看護師が協働で作成した整形手術前チェックリストガイドの効果



緩和ケア院内研修会

緩和ケア療法委員会は、年に一度外部講師を招いて職員を対象に研修会を行っています。今年は趣向を変えてプロミュージシャンの白築純さんを招き、「トーク&ライブ」を行いました。

白築さんご自身が、現在抗がん剤治療をしながらも、雲南市を拠点に精力的に音楽活動をしておられ、ぜひ当院でも素敵な歌声と共に、言葉を通してのちのメッセージを届けたいと思いませんかと企画しました。

当院初の試みで「新棟エントランスホール」を会場に開催しました。NHK連続テレビ小説「だんだん」で歌われた「いのちの歌」から始まり、一気に白築さんの世界に引き込まれていきました。当院で旅立たれたおばあさんの思い出話や、闘病中にできた新曲、また会場内のみんなが「たなばたさま」を歌ったりと、1時間でしたが心がほっこりとする楽しい時間を過ごしました。会場内では感動して涙する人もいました。



※緩和ケアとは
生命を脅かす病気にかかっている患者さんとそのご家族に対して、肉体的・精神的苦痛を和らげ、生活の質(QOL)を改善していくためのアプローチです。

病院で働く 医療のプロフェッショナル

病院では、治療を行う医師や看護師をはじめ、さまざまな職種のスタッフが働いています。その多くは専門性の高いスキルや知識が必要で、国が認める国家資格を有していなければ就けない職種がほとんどです。日進月歩の現代医療に携わる仕事であるために、常に専門知識を磨く努力をする必要があります。高度な専門技術に加えて、コミュニケーションスキルや人間性なども求められます。また、一人の患者さんに複数の医療スタッフが連携して、治療やケアを行う「チーム医療」にも取り組んでいます。

理学療法士の仕事について

Interview

～理学療法士・熱田 翔平(2年目)～



FILE:05

理学療法士という職業を選んだきっかけは？

小学校から高校まで野球部に所属して、漠然と「運動を指導してみたい」、「痛みを和らげてあげられる仕事に就きたい」と考えていました。中学生のとき、いろいろ調べる中で理学療法士に興味を湧き、仕事内容も自分の思いに近いのではないかと感じていました。

中学3年生のときの『夢』発見プログラムの職場体験で理学療法士と話す機会があり、その中で患者さんに感謝されると大きな喜びややりがいがあるということを知りました。この出会いがきっかけで理学療法士という仕事をめざしたいと強く思うようになりました。

市立病院で働こうと思った理由は？

高校時代に大東高校の野球部に所属していました。試合だけでなく、普段の練習のときから多くの市民の方に応援をいただきました。その度に地元の方に支えられていると感じました。その感謝の思いがあり就職先を考える際、支えてくださった雲南地域の方々のために貢献したいと思い、迷わず市立病院を志望させていただきました。また、市立病院は急性期だけでなく回復期や慢性期、訪問リハビリなど幅広くリハビリを提供しているのも魅力でした。

どんな仕事をしていますか？

現在は回復期リハビリテーション病棟のリハビリを担当しています。理学療法士は「寝返り・座る・立つ・歩く」などの日常生活動作が病気やケガ、生まれつきの原因でうまく行えない方に対し関わる仕事をしています。失ったものを回復・改善させるだけでなく、今ある身体機能を維持したり、一人ひとりの目標に合ったリハビリのプログラムを作成し関わっています。



市立病院で働いてみての感想は？

とても雰囲気がよく真面目に楽しく仕事ができます。また、先輩に質問や相談がしやすい雰囲気だと感じています。私は大東町民で患者さんと地元の話ができるほか、患者さんがいろいろなこととお話していただけるので退院後の生活を理解できることが自分に合っていると思っています。

将来どのような理学療法士になりたいと思っていますか？

子どもから高齢者まで、また、さまざまな病気やケガをされた方、一人ひとり違う背景や環境を持つ方に寄り添い、その人らしさをサポートできる理学療法士になりたいです。そのために現在担当している患者さんに全力で向き合い、しっかりと力をつけていきたいと思っています。

理学療法士の仕事のやりがいを教えてください。

私はまだまだ数多くのことを学ばないといけないですが、患者さん自身が「立つことができた」「上手に歩くことができた」などの状態の改善を感じたときの驚いた顔や嬉しそうなお顔を見ることがこの仕事のやりがいだと思います。また、患者さんに直接触れ、患者さんやご家族のために尽くせることが理学療法士のいいところではないかと感じます。そして私は患者さんの笑顔が仕事をする原動力になっています。



平成30年7月豪雨が発生し、7月8日(日)から10日(火)までの3日間、市立病院D・M・A・T(災害時派遣医療チーム)が被災地の広島県へ出動しました。

7月8日に島根県D・M・A・T調整本部からの出動要請を受け、資材と装備を救急車に搬入し隊員5人(医師1人、看護師2人、業務調整員2人)

西日本豪雨

災害派遣

で出発しました。約4時間かけて参集拠点兼活動拠点本部の福山市市民病院に到着し、現在の被害状況や翌日の活動内容について確認しました。

翌9日(月)の午前は、土砂災害により水源地に深刻な被害を受けて断水している尾道市・三原市へ移動し、医療機関が機能しているか、また透析の対応ができていないのかなどの情報を収集し、本部へ報告しました。午後は地元三原市の保健師とともに4カ所の避難所を巡回し、避難者の健康状態の確認などを行いました。

最終日の10日(火)は、再度三原市へ行き、前日訪問した施設の経過情報や前日確認ができなかった透析施設の情報を収集し、本部へ報告しました。その後、撤収に向けて準備を行い、17時ごろに帰院しました。

今回出動した各医療機関は、建物や水道以外のライフラインの被害はなかったですが、水道が使えないため外来診療や手術の制限、入院患者の転院、トイレの集約や井

戸水の使用、エアコンの制限(熱中症に注意した形)など極力水を使わないようにされていました。自衛隊や市からの供給があるとはいえ安定供給は確保されず、水道復旧の目途が立たない中、貯水槽の残量を常に意識した病院運営に大変苦労されていました。

また、巡回した避難所の方々は比較のお元気でしたが、自宅に帰る目途が立たず不安な様子でした。今後の問題として、常時服用している薬がなくなる、避難所が体育館のためエアコンがない、自発的に発生した避難所のため市の職員が常駐していないなどの課題が浮き彫りになり、避難所別に詳細な情報を保健師と共有することがとても重要だと感じました。

今回の出動は熊本地震の出動時と比べ、出発までの準備時間は短縮できました。また、隊員を増員したことによる院内外の連絡・報告体制が整備され、活動がスムーズにできました。

災害というと地震がまず頭に浮かびますが、今回のように地震以外にも病院機能にダメージを受けることがあり、さまざまな想定訓練を通じ平



派遣場所の確認



病院への聞き取り調査



避難所調査の様子



派遣メンバー

時から備えておくことが重要だと改めて感じました。また、訪問した施設のD・M・A・T隊員には、丁寧に対応していただき、必要な情報を詳細に伝達してもらえとても参考になりました。

最後に被災された方にお見舞い申し上げます。一日も早く元の生活に戻られることをお祈りします。

新本館棟紹介

回復期リハビリテーション病棟編 (4階東病棟)

脳血管障害や骨折の手術のための急性期で治療を受けて、病状が安定し始めて、発症から2ヵ月後の状態を回復期と言います。

この回復期と言われる時期に集中的なリハビリテーションを行うことで、低下した能力を改善、獲得するための病棟を回復期リハビリテーション病棟と言います。

新本館棟への移転を機に、回復期リハビリテーション病棟の充実を図りましたので紹介します。

4階東病棟では、回復期対象の患者さんに対して毎日(365日)機能の回復や日常生活での必要な動作の改善を図り、社会や家庭への復帰をめざしています。

家庭や社会復帰をめざして訓練を行いますので、訓練室のリハビリだけでなく、入院生活そのものがリハビリとなります。

患者さんのそれぞれの目標に基づいて、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、介護士、相談員などで定期的に情報共有を行い、できる日常生活動作を評価していきます。

新4階東病棟には、リハビリ室が病棟内にできました。また、他の病棟に比べ廊下が幅広くとっており、歩行練習も棟内で行っていただけるようになっています。

シャワー室の他に浴室に浴槽のスペースを設け、在宅に近い環境も整備しました。

ここでは、入浴訓練で実際に浴槽に入ることもできるようになっており、家庭での環境に近づけています。

病棟内には、3カ所のデイコーナーを設け、ゆったりとしたスペースで患者さんと面会することができるようになりました。4階の病棟であることから、眺めはとても良く、大東町のきれいな町並みを眺むことができます。

これまでの病棟は、リハビリ室が離れており、患者さんのリハビリの様子が見えない状況でしたが、現在は1日1日進歩される様子を間近で見させていただけるようになりました。

患者さん、ご家族に寄り添えるよう、スタッフ一同リハビリを行いながら関わらせていただいております。皆様のご意見をいただきながら、頑張りたいと思います。





宇都宮大吾さん・昭子さんのお子さん
あかり
明ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成29年9月29日生まれ
明ちゃん1歳おめでとう♪
可愛い笑顔にいつも癒されるよ♪
元気にのびのび育ってね♡



田部悟さん・唯さんのお子さん
りん
凛ちゃん (木次町里方)
平成29年9月23日生まれ
1歳おめでとう♪ これからもたく
さんの可愛い笑顔を見せてね♪
元気に大きくな〜れ♡



甲中司さん・幹子さんのお子さん
のぞみ
希望ちゃん (大東町飯田)
平成29年9月23日生まれ
みんなを笑顔にしてくれる
希望ちゃん♡ ニコニコ笑顔で
これからも元気に育ってね♪



宇都宮拓也さん・咲子さんのお子さん
はるき
悠希ちゃん (木次町宇谷)
平成29年9月5日生まれ
1歳おめでとう♪
いつもにこにこ笑顔の悠希くん♡
これからものびのび成長しようね♡



子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



がっしょマンレース2018

参加者募集!!

賞金・賞品
総額 **100,000** 相当円



平成30年
期日 **11月4日** 日
10:10~ ※小雨決行

会場 木次小学校グラウンド

がっしょマンレース2018 募集要項

参加資格

1チーム5人であること。
(女性と小学生以下は、一人につき-10秒のハンデ)

参加料

(1チームにつき)

1チーム 5,000円 (保険料含む)

申込期限

10月19日(金)まで

募集数 20チーム ※先着順で、規定のチーム数に達し次第締め切ります。

申込方法

きずきがっしょ祭り実行委員会(木次総合センター自治振興課)に
参加申込書と参加料を添えて提出してください。

問い合わせ先

雲南市商工会青年部木次支部 ☎ 0854-45-2405

※内容は変更となる場合があります。



荒川正雄さん・あずささんのお子さん
ほの
穂乃ちゃん (大東町田中)
平成29年9月15日生まれ
ほのちゃんお誕生日おめでとう♪
幸せな毎日とありがとう♡
ニコニコすくすく大きくなあれ♪



景山潤也さん・優奈さんのお子さん
しょう
翔ちゃん (木次町東日登)
平成29年9月10日生まれ
翔くん1歳おめでとう♡
大好きなお姉ちゃんと一緒に元気
いっぱい大きくなってね♪



園村純一さん・美和さんのお子さん
いと
結ちゃん (大東町幡屋)
平成29年9月8日生まれ
1才のたんじょう日おめでとう♪
家族みんな結ちゃんのお顔が大好き
だよ♡



森田正至さん・希さんのお子さん
あかね
茜ちゃん (木次町下熊谷)
平成29年9月20日生まれ
茜ちゃん1歳おめでとう♪
その笑顔に毎日癒されます♪
元気にすくすく成長してね♡



八森要さん・祐子さんのお子さん
さき
咲希ちゃん (加茂町南加茂)
平成29年9月20日生まれ
1才おめでとう♡ さきの笑顔に皆、
元気をもらっているよ♪ たくさん
食べて、遊んで元気に育ってね♡



石川正和さん・薫さんのお子さん
つむぎ
紡暉ちゃん (大東町飯田)
平成29年9月16日生まれ
つくくん1歳おめでとう♪
みんなつくくんのことが大好き♪
元気いっぱい大きくな〜れ♡

10月で満1歳(平成29年10月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、
⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**9月3日(月)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

雲南市内のチャレンジを応援してください!!

大人チャレンジ! ~地域自主組織のチャレンジを紹介します!~

地域円卓会議 (地域の担い手の確保)

8月2日(木)、「地域の担い手の確保」をテーマとした地域円卓会議を掛合交流センターで開催しました。

地域自主組織の設立から10年以上が経過する中で、担い手の確保は大きな課題の一つとなっており、現在、地域自主組織と市で検討を進めている「地域と行政の今後のあり方合同検討プロジェクトチーム」においても主要課題として協議を重ねています。

今回の会議では、地域活動の担い手を確保するための方策として考えられる「若者や女性の参画」、「地区内外の各種団体との連携」、「ボランティアの仕組みづくり」などの小テーマを設け、地域自主組織等からこれらの小テーマに関わる取組事例を紹介していただきました。その後、各地域で実践できるとされる取り組みや課題などについて、意見交換を行いました。

地域自主組織の皆さん、市役所や市内外の関係者など、約110人が参加し、活発な議論が展開され、今回の会議を各地域の実践に活かすとともに、合同検討プロジェクトチームの議論にも反映していくことを確認しました。

次回の地域円卓会議は10月を予定しています。



◀事例紹介の様子



▲参加者全員で活発に意見を出し合いました

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

うん、なんでしよう



こんにちは、デレクです。

8月1日、新たに国際交流員に着任したデレク・ライマンの辞令交付式を行いました。

デレク交流員は、アメリカ合衆国オハイオ州カントン市の出身です。平成24年から愛媛県四国中央市で2年間外国語指導助手(ALT)をされ、一旦帰国されましたが、最近まで名古屋市で大学の英語講師を務めておられました。デレク交流員には、地域の国際交流や外国語教育などの推進に取り組んでもらいます。

デレク交流員は、式の中で「雲南市では良いコミュニティをつくっていきたい」「地域の祭りに行きたい」と抱負を述べました。

市報では次号からデレク交流員のコーナーがスタートしますので、ぜひご覧ください。



今後とも雲南市とアメリカの架け橋となるご活躍を期待しています。

9月10日(月)から9月16日(日)までの一週間は自殺予防週間です。わが国では自死により毎年2万人以上の方が亡くなっており、深刻な社会問題になっていきます。島根県における自死者数は、毎年120人前後、雲南市では15人前後で推移しています。平成19年6月に閣議決定された「自殺総合対策大綱」において、毎年9月10日からの一週間は自殺予防週間として設定し、国民の参加による啓発活動を強力に推進することとされました。

自殺予防週間



こんにちは、保健師です。

157

病について正しく理解し、早く気付くことが必要です。具体的には、身近な人が悩みを抱えていたり、この不調に気付いたときは、声を掛け、話に耳を傾け、必要な場合には適切な治療につながるべくことが自死を防ぐことにつながります。この不調に気付いたら早めに相談しましょう。

11月の健康相談・出前講座

雲南市では、この月の健康相談を随時受け付けています。また、地域や職場においてこの不調に気づいてつなげるための研修として出前講座も行っています。

相談窓口・健康推進課

☎0854-40-1045



※「自殺」と「自死」については雲南市では公文書、市報、啓発資料などは「自死」を表記の基本とし、固有名詞や統計用語、法令や法律等で用いられるものに関しては「自殺」を用い、2つの言葉を状況に応じて使用します。

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

ご存知ですか? ケーブルテレビ体操

研究所では平成18年の設立以降、雲南夢ネットの協力によりケーブルテレビを通じた運動の普及啓発に取り組んできました。その一つが、「ケーブルテレビ体操」の放送です。これまで自宅で簡単にできるストレッチングや筋力トレーニングなど健康づくり全般に役立つ運動をはじめ、肩こり・腰痛・ひざ痛予防の体操や、高齢者の転倒予防に役立つ太極拳リズム体操などを放送してきました。

体操が新しくなります!

このたび、さらなる運動普及に向けて、子どもから高齢者まで市民みんなで取り組める健康づくり体操を新たに作成しました。

体操で広がる健康の輪!

ケーブルテレビ体操の普及を通じて、家族や地域の中で「まめなかね?」「体操してえすこになつたかね?」といった声掛けが一つでも増え、健康の輪が広がっていくことを願っています。

ぜひご覧いただき、体操で自分と地域を元気にしましょう!

9月スタート
「まめなかね体操」
9時50分から10時まで
「えすこ体操」
19時50分から20時まで
平日(月~金) 放送!!

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-49-9050



市役所からのお知らせ

Information from UNNAN CITY

ありがとうございます
ございました

雲南市および関係施設に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

◎雲南市ふるさと納税

- 佐々木益生さん(徳島県徳島市)
- 坂本 精志さん(名古屋市中)
- 紅谷 浩之さん(福井県福井市)
- 森口 吉則さん(滋賀県草津市)
- 村上 敬一さん(大阪府)
- 岩佐 和典さん(横浜市)
- 芳賀明日香さん(東京都練馬区)
- 柏木 直樹さん(東京都葛飾区)
- 坊 亮輔さん(神戸市)
- 福田 賢一さん(京都市)
- 錦織 吉郎さん(兵庫県西宮市)
- 富田 隆介さん(川崎市)
- 黒木 真由さん(広島県広島市)
- 田中 美咲さん(滋賀県長浜市)
- 安井 雅人さん(東京都大田区)
- 中澤 伸一さん(東京都杉並区)
- 野津 積さん(松江市)
- 吉木 節さん(千葉県松戸市)
- 橋本 浩司さん(松江市)

山根 茂樹さん(三重県四日市市)

堀澤 晴茂さん

(埼玉県大里郡寄居町)

堀江 功さん(東京都練馬区)

杉原 正己さん(東京都町田市)

深田 恭司さん(川崎市)

小林千寿子さん(東京都練馬区)

江川 和子さん(川崎市)

今田 潔さん(さいたま市)

山崎 光彦さん(東京都江東区)

大田 幸正さん(神戸市)

塔村 通孝さん(横浜市)

黒田 和宏さん(岡山市)

中村 正明さん(東京都江東区)

森山 伸夫さん(相模原市)

富永 純子さん(兵庫県加古川市)

重富 徳夫さん(千葉県船橋市)

福岡 偉津子さん(東京都練馬区)

神谷 信秀さん(名古屋市中)

葛西 英司さん(広島市)

濱西 文則さん(神戸市)

山本 秀一さん(埼玉県戸田市)

水谷奈緒子さん(川崎市)

大城 早苗さん(東京都港区)

藤井 慶太さん(東京都渋谷区)

舩島 愛美さん(東京都港区)

菅野 忠之さん(福島県福島市)

◎三刀屋中学校・吉田中学校

掛合中学校

寄附金

旧飯石郡医師会

◎木次図書館

図書カード

木次町明るい社会づくり

運動協議会

特設人権相談所開設

人権センター

☎0854-42-1767

出雲人権擁護委員協議会と松江地方方法務局出雲支局では次のおとり特設人権相談所を開催します。

【大東町】

開設日 9月12日(水)

時間 10時から13時まで

場所 大東総合センター

【加茂町】

開設日 9月3日(月)

時間 9時から12時まで

場所 加茂総合センター

【木次町】

開設日 9月5日(水)

時間 9時から12時まで

場所 木次総合センター

【三刀屋町】

開設日 9月4日(火)

時間 9時から12時まで

場所 三刀屋総合センター

【吉田町】

開設日 9月5日(水)

時間 10時から13時まで

場所 田井交流センター

【掛合町】

開設日 9月6日(木)

時間 9時から12時まで

場所 掛合まめなセンター

◆ ◆ ◆

毎日の生活の中で、悩みごとや困りごとはありませんか？相談は無料で、秘密は守られます。お気軽に相談ください。

受けられましたか？歯周病検診

健康推進課

☎0854-40-1045

雲南市歯周病検診を9月まで行っています。

対象者は、雲南市にお住いの40・45・50・60歳になられる方です。

自己負担はありません。

対象の方で、まだ受診しておられない方は、自分の歯や口の健康づくりのために、ぜひこの機会に受けてみましょう。

※対象者には個別通知いたします。

平成30年住宅・土地統計調査実施

情報政策課

☎0854-40-1015

総務省統計局(島根県・雲南市)では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、全国370万世帯の方々に対象にした大規模な調査で、調査の結果は、国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策条例の制定などに幅広く利用されています。

9月上旬から調査員が対象自治会内を巡回調査し、各調

査地域内から統計上の抽出方法により選定された調査対象世帯に調査の趣旨に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票への記入をお願いいたします。

また、国土交通省住宅局では住宅政策の基礎資料を得ることを目的に、12月1日現在で住生活総合調査を実施します。

この調査は住宅・土地統計調査対象世帯から抽出した世帯に対し住宅および居住環境に係る実態、住宅改善の意向等を把握するために実施されるものです。

調査対象世帯には、調査票が送付されますのでご理解ご協力をお願いします。

9月10日は下水道の日！

下水道課

☎0854-42-3471

「下水道の日」は、昭和36年に、建設省(現国土交通省)、厚生省(現在は、環境省に所管変更)、日本下水道協会が、整備の遅れていた下水道の全国的な普及促進を目的として「全国下水道促進デー」として制定したのが始まりです。その後、平成13年に旧下水道法制定100周年を記念して、よ

浄化槽は定期点検が必要！

雲南市保健所

☎0854-42-9671

り親しみのある「下水道の日」という名称に変わりました。下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンである220日(立春から数えて220日にあたる9月10日ごろは、台風が多く、「ひやくはつか」と呼ばれています。)にちなんで、9月10日と定められました。下水道の日を機会に、下水道の役割や下水道の正しい使い方について考えてみましょう。

浄化槽は、管理者自ら責任をもつて維持管理(保守点検・清掃)を行わなければなりません。浄化槽管理者は毎年、指定検査機関に法定検査を依頼して浄化槽が正常に機能しているかの診断を受け、不具合があれば保守点検業者などとともに修理改善を行ってください。なお、法定検査は有料です。

【法定検査】2種類

①浄化槽を設置後、使い始めて3〜8カ月以内に1回受ける検査

②①の検査以降、毎年1回受

ける定期検査

島根県では、指定検査機関である公益社団法人島根県浄化槽普及管理センターから浄化槽管理者に対して受検案内を行っています。

【問い合わせ先】

公益社団法人 島根県浄化槽普及管理センター

☎0852-24-8165

単独処理浄化槽は、早めに切り替えをしてください。

下水道課

☎0854-42-3471

水環境を守ることを目的として、単独処理浄化槽を使用の方は、下水道などの集合処理施設への接続や、合併処理浄化槽への切り替えをお願いします。

毎月第3日曜日は うなん家庭の日

雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!



社会教育課 ☎0854-40-1073

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

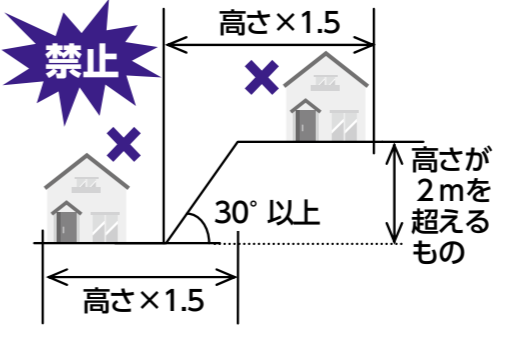
私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

がけ地近接等 危険住宅移転事業

建設住宅課
☎0854-40-1065

がけ地および地すべり等が住宅の移転をお考えの方は、危険住宅課へ相談ください。危険住宅の除却および新たに建設する住宅（購入含む）に要する経費に対して補助金を交付します。

【対象住宅】
・勾配が30度以上で、高さが2層を超えるがけに近接している住宅（図参照）



・がけ付近の建築物を制限する条例制定日（昭和35年10月4日）以前に建築された住宅

※ただし、条例制定後に増築された住宅は補助対象となりません。
来年度（平成31年度）に本制度を活用して移転をお考えの方は、11月30日までに連絡ください。

市営・県営住宅 の入居者募集

建設住宅課
☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者
【募集期間】
9月5日(水)から9月12日(水)17時締切

【募集団地】
9月1日(土)に市ホームページ、9月3日(月)島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者
【募集期間】
随時募集

【募集団地】
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】
先着順により入居者を決定します。

平成30年度子ども の心の健康相談

雲南保健所健康増進課
☎0854-42-9642

雲南保健所では、小学生から高校生までの年齢のさまざまな子どもたちの心の問題等に対応するため、個別相談日を設定しています。子どもたちの心専門に対応している臨床心理士が対応しますので、ぜひ相談ください。

日時	10月26日(金) 10:00~16:00まで
場所	飯南町保健福祉センター
締切	10月12日(金)
日時	11月2日(金) 10:00~16:00まで
場所	奥出雲健康センター
締切	10月19日(金)
日時	平成31年1月18日(金) 10:00~16:00まで
場所	雲南保健所
締切	平成31年1月4日(金)

※各会場とも1日3件まで。予約は相談日の2週間前まで

【対象】
小学生から高校生までの子ども・家族・教職員等

【申し込み】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。

◆公定住促進賃貸住宅（グランデ・ベルポート等）空家入居者
【募集期間】 随時募集

【募集団地】
市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】
雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】
雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで（土・日・祝日は除く）
☎0854-47-7151

【申し込み】
公証人、司法書士、法務局職員等が土地や建物の相続などの登記、会社に関する登記、土地の境界、戸籍・国籍、供託に関する事、家庭内や近隣関係のトラブル、いじめ、セクハラなど人権に関する事などの相談に応じます。秘密は厳守します。

【利用料】 無料

【申し込み】
10月5日(金)17時までに電話で申し込みください。

【申し込み】
10月7日(日)

【場所】 島根県民会館

【内容】
(1)時間 11時から12時まで
演題 「相続について」
～遺言を中心として～
講師 島根県司法書士会
(2)時間 13時から14時まで
演題 「認知症に『なる前』に『なったとき』～成年後見制度について～」
講師 宮田 正之さん
(公証人)

【聴講料】 無料
※申込不要（ただし、定員は約50人で先着順）

【場所】 全国一斉！法務局休日相談
10月7日(日)10時から16時まで
島根県民会館

9月は健康増進普及月間です

**年に1度は健康診断を受け自分の健康を
チェックしましょう**

健康推進課 ☎0854-40-1045

この制度は、事業主の方々が労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

【加入できる事業主】
建設業を営む方

【対象となる労働者】
建設業の現場で働く方

【掛金】 月額310円

【問い合わせ先】
独立行政法人勤労者退職金共済機構
☎03-6731-2866

雲南保健所医事・難病支援課
☎0854-42-9638

県では原爆被害者二世の方を対象に健康診断を実施します。

【実施期間】
8月1日(水)から12月14日(金)まで（ただし、一般検査の結果精密検査が必要な場合は平成31年2月15日(金)まで）

【申込締切】
10月31日(水)

詳しくは、雲南保健所へ問い合わせください。

【申し込み】
10月31日(水)

詳しくは、雲南保健所へ問い合わせください。

年金出張相談

平成30年4月から
出張相談での年金手続き・相談は予約制となります。

相談日	場所
9月12日(水)	雲南市役所本庁舎
11月14日(水)	2階 205・206会議室

予約は「前日（前営業日）までをお願いします」
予約相談開始時間 10:00～14:45（終了予定 15:30）

予約・問い合わせは、
松江年金事務所へお気軽に

予約ダイヤル
0852-23-9540

- ①年金手帳など基礎年金番号の分かるものを準備ください。
- ②0852-23-9540へ電話をしてください。
- ③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
- ④担当者に「雲南市役所での出張相談予約」と伝えてください。
- ⑤担当者の質問に答えてください。

問い合わせ先 市民生活課 ☎0854-40-1031

毎月19日は

食育の日

9月19日

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

自衛官等募集

自衛隊島根地方協力本部
☎0852・21・0015

自衛官候補生（陸上・海上・航空自衛隊）

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。

任用期間は、陸上自衛官は、1年9カ月、海上・航空自衛官は、2年9カ月を1任期として任用されますが、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

【募集種目】
男性・女性 自衛官候補生

【応募資格】
日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の方

【応募期間】
第9回 11月19日(月)から12月7日(金)まで

【試験科目】
第9回 12月8日(土)

【試験会場】
陸上自衛隊出雲駐屯地

筆記試験（国語・数学・社会・作文）・口述試験・適正検査・身体検査

【採用予定日】
採用予定通知書でお知らせします。

山ビル
【合格発表】
平成31年1月25日(金)
【2次試験】
平成31年2月1日(金)から4日(月)までの指定する1日
【試験会場】
陸上自衛隊出雲駐屯地

将来、陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信をもって対応できる自衛官となる方を養成するために、中学校卒業者を対象に採用する制度です。

●一般試験

【応募資格】
平成31年4月1日現在、15歳以上17歳未満（平成14年4月2日から平成16年4月1日までの間に生まれた方）の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者（平成31年3月に中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了見込みの方を含む。）

【応募期間】
11月1日(木)から平成31年1月7日(月)まで（締切日必着）

【1次試験】
平成31年1月19日(土)

【試験会場】
松江地方合同庁舎・浜田城

（横須賀市御幸浜2・1陸上自衛隊武山駐屯地内）
【合格発表】
平成31年1月17日(木)
【試験科目】
筆記試験（英語・数学・物理、化学および小論文）・口述試験・身体検査

精密工学、制御工学、情報工学、船舶工学及び海洋工学（船舶工学、海洋工学は海上自衛隊要員のみのみ。）
【応募期間】
11月1日(木)から平成31年1月7日(月)まで（締切日必着）

【採用試験】
平成31年1月26日(土)

【試験会場】
陸上自衛隊駐屯地（札幌、帯広、仙台、朝霞、金沢、守山、伊丹、米子、海田市、福岡、健康、那覇）海上自衛隊基地（徳島航空基地）

【試験科目】
筆記試験（英語・数学、物理、化学および小論文）・口述試験・身体検査

●推薦試験

【応募資格】
平成31年4月1日現在、大卒3年次24歳未満、大学4年次25歳未満、大学院1年次26歳未満、大学院2年次27歳未満の方

【応募条件】

平成31年4月1日現在、学校教育法による大学の理学部または工学部の第3年次、第4年次もしくは大学院（専門職大学院を除く。）修士課程に在学し、次の学科を専攻している方（電気工学、通信工学、電子工学、機械工学、数理工学、航空工学、金属工学、応用物理学、化学、応用科学、数学、物理学、繊維工学、農芸化学、土木工学、建築学、

【採用予定数】
陸上自衛隊・海上自衛隊・航空自衛隊合計で約100人



男女共同参画画川柳

by. 男女共同参画サポーター

雲南市男女共同参画センター
☎0854・42・1767

「家事やお茶汲みは女性の仕事」「地域の役員は男性が向いている」「など、身近なことを男女共同参画の視点で見ると「あれ?」と感じることはきこつたことがあるはず。

雲南市での男女共同参画の力強い推進者、島根県男女共同参画サポーター、が、そんな思いを川柳に乗せてお届けします。 ※ときどき出雲弁あり

家庭編・職場編・地域編 その④

ありがとう 今日は何回 言ったかな (ケロちゃん)

「ありがとう」を言ったかな? 振り返ってみて、何回も言ったと分かっただけであったかい気持ちになりませんか? 良い言葉ですわ。

料理腕 自然にあがる (一人暮らし うさぎ)

一人暮らしだと「自分は料理しない」など言っているかもしれませんが、自然と腕があがる。作ってもらえてた有難みも分かるかも。

ちよつとーあなた「あなた」じゃないよ 名前ある (イチコジヤム)

誰にも、その人だけの大切な名前がありますよね。「あなた」じゃなく名前を呼んでほしい人間として尊重されたように感じませんか?

トップから 進んで育休 部下育つ (ケロちゃん)

男女ともに育児休業が取れるところは増えてきていますが、特に男性の取得はなかなか。トップがまず取得すれば後に続きやすいかも。部下の育成、取得しやすい環境づくりにも繋がるのでは。

当てられて 途端にだんまり 始まりませ (キリン)

会合などでそれまでは賑やかに話していても、当てられ意見を求められた途端「だんまり」はもつたない。自分の意見、聞いてもらいましょ。

自主組織 女性の意見 多く聞き (ケロちゃん)

地域づくりにもますます女性の意見が必要になってきますよね。まちづくりの要、地域自主組織で女性の意見も多く取り入れられるのはぜひほしい。

「老人の日・老人週間」における県立施設の無料開放

老人の日および老人週間の期間中、高齢者を対象に次の県立施設の入館料が無料になります。

【期間】9月15日(土)～9月21日(金)

【対象者】年内に満65歳以上になる方（昭和28年12月31日以前に生まれた方）

【手続き】入館時に対象者であることが確認できるもの（運転免許証、健康保険証など）を提示して手続きをしてください。

【対象施設】

施設名	開館時間	電話	施設名	開館時間	電話
県立美術館	10:00～日没後30分	0852-55-4700	県立宍道湖自然館 ゴビウス	9:30～17:00	0853-63-7100
県立八雲立つ風土記の丘展示学習館	9:00～17:00	0852-23-2485	県立三瓶自然館 サヒメル	9:30～17:00	0854-86-0500
花ふれあい公園 「しまね花の郷」	9:30～17:00	0853-20-1187	三瓶小豆原 あずきはら 埋没林公園	9:00～17:00	0854-86-9500
県立古代出雲歴史博物館	9:00～18:00	0853-53-8600	県立しまね海洋館 アフラス	9:00～17:00	0855-28-3900
			県立石見美術館	10:00～18:30	0856-31-1860

※経路など詳細については、各施設に問い合わせください。

なお、「しまね花の郷」、「県立古代出雲歴史博物館」、「三瓶小豆原埋没林公園」以外は、9月18日(火)が休館日です。

※県立石見美術館では9月22日(土)～9月24日(月・祝)の期間中についても入館料が無料になります。

問い合わせ先 長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

【問い合わせ先】
加茂よつといで祭り実行委員会
加茂よつといでマルシェ担当
(加茂交流センター内)
☎0854-49-8380
FAX 0854-49-6042

【出店場所】
加茂よつといで祭り会場内
(加茂健康福祉センターかも
てらす駐車場)
※出店スペースに限りがあるため、応募多数の場合には調整させていただきます。

加茂よつといで祭り
「よつといでマルシェ」
出店者募集
加茂よつといで祭り実行委員会
(加茂総合センター自治振興課内)
☎0854-49-8601

法の日・司法書士
無料法律相談
島根県司法書士会
☎0852-24-1402

【日時】
10月3日(水)
9時30分から13時まで

【場所】
掛合交流センター

【相談内容】
不動産登記に関すること、
商業登記に関すること、多重債務、成年後見、訴訟に関すること等

【予約先】
司法書士総合相談センター
☎0852-60-9211
毎週月・火・木曜日 正午から15時まで



秋の全国交通安全運動

9月21日(金)～9月30日(日)

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

9月30日(日)は交通事故死
ゼロをめざす日です



島根県交通安全キャラクター「ピー子ちゃん」

問い合わせ先 雲南市交通安全対策協議会(危機管理室) ☎0854-40-1027

【問】木次線利活用推進協議会事務局(うなん暮らし推進課) ☎0854-40-1014

おくいずも女子旅列車

JR木次線で奥出雲地方の地酒を飲みながら、沿線の田園風景を眺められる貸切列車企画「おくいずも女子旅列車」を開催します。車内は靴を脱いでのんびり過ごせる空間で、地元のお菓子を味わえるほか、きき酒師・石原美和さんの「ステキにたしなむ地酒」トークもお楽しみいただけます。また、出雲横田駅近くの「和彩空間 たち花」では地酒に合うスペシャルランチと、店主によるおつまみ教室で季節の幸を堪能していただきます。参加された方には特製お猪口とオリジナルラベルの地酒をプレゼントします。女性同士だけでなく、ご夫婦、ご友人など男女混合での参加も可能です。ぜひお誘い合わせの上、非日常の雲南地域を楽しみにお出掛けください。

地酒でカンパイ！
ほろ酔い気分です。幸せ旅！

【開催日】9月22日(土)
【日程】11:18 宍道駅発または11:53 木次駅発
12:51 出雲横田着～昼食「たち花」へ～
15:48 出雲横田発
16:42 木次駅着または17:36 宍道駅着

※行程は、当日の天候や現地事情等により変更となる場合があります。

【代金】6,800円 ※現地集合・解散(日帰り) 大人一人
【主催等】主催：木次線利活用推進協議会
企画：おくいずも女子旅つくる！委員会
協力：雲南広域連合
【申し込み先】株式会社日本旅行 TISS 松江支店 ☎0852-22-0011



睡眠時間は、どのくらいとれていますか？

近年、睡眠の大切さが注目されています。雲南市養護教諭部会では、今年度も引き続き、睡眠の大切さを切り口としてよりよい生活習慣を身につける子どもの育成をめざし、取り組みを進めていきます。

小学校低学年	9時間30分
小学校中学年	9時間
小学校高学年	8時間30分
中学校	7時間30分

毎月第3日曜日は、「はやねらデー」

雲南市養護教諭部会では、毎月第3日曜日を「はやねらデー」と名付け、「寝る30分前にはメディアをやめて、家族そろってはやねらデー」としています。

平成28年度と平成29年度に、小学4年生～中学3年生とその保護者に、「生活とメディアに関するアンケート」を実施しました。その結果、睡眠時間やメディアルールのある家庭は増えてきました。しかし、雲南市の子どもの睡眠時間は、「必要な睡眠時間」と比べると、約30分足りていません。家庭でメディアルール作りや睡眠時間を十分にとって、体、脳、心をしっかり休ませましょう。



はやねらデー!!



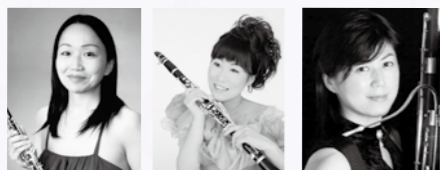
睡眠を大切にすると、自分の心と体を大切にできる人

問い合わせ先 雲南市養護教諭部会(教育委員会木次中学校) ☎0854-42-1411

うんなん+プラス
熱帯UNNAN⁺2018
みんなでかなでるハーモニー

雲南あちこちコンサート

9月13日(木)
やすだみわこ いまおかことね
安田美和子・今岡琴音
きむらえり
・木村恵理 オーボエ・
クラリネット・ファゴットコンサート



会場 出雲養護学校雲南分教室(三刀屋町)
開場 12:35 公演 13:05~13:50

9月21日(金)
アンサンブルフェール
フルートコンサート



会場 生活介護事業所 にじいろ(三刀屋町)
開場 13:00 公演 13:30~14:30

9月22日(土)
島根大学
せいせん
声専コンサート



会場 障害者支援センター 幡屋あおぞら(大東町)
開場 10:30 公演 11:00~12:00

熱帯UNNAN⁺

プレミアム公演



「須川展也さんと!みんなでかなでるハーモニー」

日時: 10月5日(金) 14:00 開場 14:30 開演
会場: 加茂文化ホール ラメール (ふれあいホール)
料金: 全席自由 前売500円、当日800円 (就学前のお子さんは無料)

アットホームな空間で聴けるコンサートです♪

共演: 安田美和子・今岡琴音・木村恵理
アンサンブルフェール、島根大学声専合唱団
島根県立出雲養護学校雲南分教室
市内小中学生、雲南広域福祉会、あおぞら福祉会

※車いすの貸し出し、介助の必要な方は事前に申し込みください。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は300円。
◎チケットのお買い求め、予約はラメールへ

「須川展也サクソフォンコンサート」★共演者募集中!

日時: 10月6日(土) 14:30 開場 15:00 開演
会場: 加茂文化ホール ラメール (大ホール)
料金: 前売一般3,000円、高校生以下1,500円 (当日は各500円増)

須川さんと小柳さんの演奏をラメール大ホールでご堪能ください!

共演: 雲南スペシャルサクソフォンアンサンブル、吹奏楽バンド

※就学前のお子さんの入場は遠慮ください。
※無料託児サービス: 対象1歳~未就学児 (申込締切: 9月22日)
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、およびその介助者は半額。

主催: みんなでかなでるハーモニーin雲南実行委員会
問い合わせ: ラメール ☎0854-49-8500
助成: 公益信託しまね文化ファンド

しまね文化ファンド
助成事業

【問】木次線活用推進協議会事務局 (うんなん暮らし推進課)
☎0854-40-1014

もっとつながる木次線

木次線に乗ってみよう♪ シリーズ③

7月23日(月)、加茂町の夏祭り「二十三夜祭」の開催に合わせ、加茂中駅では駅周辺をライトアップする「水燈路」や、流しそうめんが実施されました。また、ビアガーデンが行われた赤川だんだん広場では、当日木次線に乗って来られた方の利用特典として、食事チケットのプレゼントも行われ、多数の方に木次線を利用いただくことができました。

当日皆さんは、加茂中駅17時19分着や、19時4分着の列車でお越しになり、20時10分から20時50分頃までの花火大会(約2,000発)を見終わられた後、加茂中駅21時33分発の木次行き終電に乗り込まれ、満席の列車に乗って帰られました。お祭りの際は、ぜひ便利な木次線を利用ください。




下水道事業受益者負担金・分担金の平準化に向けて

これまで下水道事業の受益者負担金・分担金は、合併前の各町の規程を運用していましたが、下水道事業の面的整備もほぼ完了したことから、受益者負担金・分担金の平準化について本年5月に雲南市下水道審議会に諮問し、4回にわたって審議が行われてきました。このほど審議会にて意見が取りまとめられ、7月30日に金山壽忠会長から速水市長に答申されました。

答申の際、金山会長は「下水道事業の負担金・分担金の平準化は、定住対策、産業振興にも影響するという共通認識をもちながら審議を行った。改定にあたっては市民の皆さんに十分に周知を図っていただきたい」と申し添えられ、市長は「答申を尊重し、市の方針を決定して条例化を図りたい」と回答しました。市では12月議会に条例の改正を提出する予定としています。



速水市長(右)に答申書を手渡す金山会長(左)

問い合わせ先 上下水道部総務課 ☎0854-42-3473

「しまねUターンIターンフェア 2018in 東京」 出展企業を募集します!

公益財団法人 ふるさと島根定住財団が主催し、雲南市も参加するUターンIターンフェアへの出展企業を募集しています。

出展希望の場合は、下記を確認いただき一般社団法人 島根県経営者協会へ9月4日(火)までに出展申込書をFAXで送付ください。

※出展申込書は、一般社団法人 島根県経営者協会ホームページからダウンロードしてください。

「しまねUターンIターンフェア 2018 in 東京」 概要

日時 10月20日(土) 12:00~19:00
10月21日(日) 10:00~15:00

※今年は2日間にわたり開催されます。

会場 東京国際フォーラム (東京都千代田区)

主催 公益財団法人 ふるさと定住財団 (Uターン推進課)

企業ブースへの出展募集概要

出展料 無料 (ただし、参加人員の旅費や展示物の運搬費などは出展者の負担となります。)

出展募集企業 20社程度

詳細は、一般社団法人 島根県経営者協会ホームページをご覧ください。うんなん暮らし推進課へ問い合わせください。

問い合わせ先 うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

住まいに関する助成制度

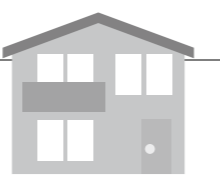
三世代で同居される住宅改修に対して助成を行います。

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

リフォーム

をお考えの方へ

助成内容	改修工事費の1/5(上限30万円) ※既存の住宅リフォーム支援事業との併用申請は不可
条件等	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画区域外の住宅であること ・子育て世帯を含む三世代以上が新たに同居する場合 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること



市内に宅地を購入し、定住する

建築住宅課 ☎0854-40-1065

住まいの取得

をお考えの方へ

子育て世帯を対象に宅地購入費に対して補助金を交付します。

助成内容	宅地購入価格の1/10 (上限50万円) ※年間予算枠がありますのでお早めに相談ください
条件等	<ul style="list-style-type: none"> ・民間売買によって購入した市内の住宅地 ・住宅を新築するために住宅地を購入する場合 ・中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合 ・住宅地の購入費が100万円以上 ・平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと ・購入する宅地が都市計画区域外である場合については、申請事業費に造成費を含む

子育て世帯とは

夫婦の年齢もしくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯、または年齢が16歳未満のお子さんがある世帯

Uターン者へは空き家の改修助成もあります!

改修工事の1/2 (上限50万円) ※子育て世帯は上限100万円

うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

空き家物件はこちらから
ほっこり雲南 空き家 検索
で検索。

第36回掛合町ふるさとまつり



~長距離の部 優勝賞金10万円!!~

【日時】 10月14日(日) 開会式11:50~

【場所】 掛合中学校グラウンド周辺

【出場資格】

(長距離の部) 中学生以上の健康で体力に自信のある方 (中学生のみによる出場チームは保護者の承諾が必要です)

(短距離の部) 平均年齢45歳以上の健康で体力に自信のある方 (当日出場する方の平均年齢が45歳以上です) または中学生以上の健康で体力に自信のある女性 (中学生のみによる出場チームは保護者の承諾が必要です)

【参加料】 長距離の部 (8人) 4,000円 短距離の部 (5人) 2,500円 ※500円/人 (保険料込み)

【募集締切】 9月6日(木) 必着

問い合わせ・申し込み先 掛合町ふるさとまつり実行委員会事務局(掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300



日本一短い 感謝の手紙

今月は大東町の方の感謝の手紙です。

vol. 79 雲南市青少年健全育成協議会 (教育委員会社会教育課) ☎0854-40-1073

4人子どもたちへ
いっしょに遊んだり笑ったり、ときにはけんかをして泣いたり。でも、そんな声を毎日聞かせてくれてありがとう。
母より

娘へ
お姉ちゃんと同じ量を食べたらやばいでしょう!もっと運動したら、ごはんも大盛OKよ。
母より

地域の方へ
平成30年、今年は記憶に残る大雪でしたね。ボランティアさん、家の前の雪かきをしてくださった方、ありがとうございました。
保護者より

お母さんへ
いつもごはんをつくってくれてうれしいです。おかさんのオムライスがおいしいです。
1年生の娘より

おばあさんへ
おこられたときはいつもおばあさんの所へ行きます。「だいじょうぶ!」と言ってくれるから大好きだよ。
孫より

ランドセルへ
教科書やファイルなどをいっばいつめこんだりしてごめんね。君のおかげで6年間、ぶじに文房具などを持って行けたよ。本当にありがとう。
6年生より

F先生へ
毎日遠いところからきてくださって部活もいつも見てくださってありがとうございます。これからも精進します。
生徒より

9月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東	教室・相談	大東子育て支援センター (あおぞら保育園内)	子育て教室「絵具でお絵描き」 子育て相談 赤ちゃん教室「大型遊具で遊ぼう」(離乳食試食)	5日(木) 7日(金)・21日(金) 12日(水)	9:30~11:30 10:00~16:00 9:30~11:30
	子育てサロン	木馬 (おおざ)	よちよち (元久野幼稚園) ぽかぽかひろば (幡屋交流センター) うしお (海潮交流センター) ぽつぽ (佐世交流センター)	毎週火・木曜日 1日(出) 3日(月) 7日(金) 13日(木)	9:30~15:30 9:30~11:30 9:30~11:30 9:30~11:30
	地域サークル	大東 (木馬)	佐世 (佐世交流センター)	14日(金) 20日(木)	9:30~11:30 9:30~11:30
	その他	バス遠足 (※要予約・10組程度) 大東公園市民体育館駐車場出発		27日(木)	9:30~13:30
	問い合わせ先	あおぞら保育園 (大東子育て支援センター) ☎43-9500 地域福祉センターおおざ ☎43-5610			

加茂	支援センター	加茂子育て支援センター	お茶会 たんぼひろば (お月見会) たんぼひろば (ベビーマッサージ) たんぼひろば (誕生会) ※9月生まれのお友だちは予約ください ※行事があっても通常利用ができますのでご利用ください。	3日(月) 12日(水) 19日(水) 26日(水)	10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度)
	教室・相談	加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室) たまごクラブ (妊婦さんサロン)	6日(木) 13日(木) 20日(木) 25日(水)	10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約)
	問い合わせ先	加茂子育て支援センター ☎49-8355 たちばら保育園 ☎49-8122			

木次	支援センター	木次子育て支援センター	雲南食育講座 (※要予約・参加条件有) リフレッシュ講座 (整体) 年齢不問 リフレッシュ講座 (骨盤矯正) 6ヵ月未満 整体セルフケア ミュージックケア 年齢不問 誕生会 (※産生児事前予約) おはなし会 産後ウォーキングレッスン	4日(火) 10日(月) 10日(月) 12日(水) 14日(金) 20日(木) 25日(水) 26日(水)	10:00~ 9:30~(※要予約) 13:30~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:30~ 10:30~(※要予約) 10:00~(※要予約)
	教室・相談	木次子育て支援センター	ベビーマッサージとママの軽運動(3~7ヵ月) 小児救急法 助産師さんの赤ちゃん体操(4ヵ月~1歳) ベビーマッサージ(3~7ヵ月) 離乳食教室(9~11ヵ月)	3日(月) 7日(金) 11日(火) 18日(水) 21日(金)	9:30~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:30~(※要予約)
	問い合わせ先	木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋	支援センター	三刀屋子育て支援センター	あそぼう広場 (絵具遊び) おはなし会 (エプロンシアター) 赤ちゃん広場 (ふれあい遊び)	6日(木) 14日(金) 18日(水)	10:00~10:30 10:00~10:30 10:00~10:30
	問い合わせ先	三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田	社協子育てサロン (あいあいクラブ・掛合子育て支援センター)	吉田健康福祉センター(ミニ運動会)		19日(水)	9:30~11:30
	問い合わせ先	雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078 掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

掛合	支援センター (分室: 掛合体育館)	分室 木次方面 好老センター	お話の日 秋の遠足 (対象:9ヵ月児以降) お月見誕生会	7日(金) 14日(金) 27日(木)	10:30~11:00 10:00~14:00 (要予約: 月5日) 9:30~11:00 (要予約: 月20日)
	問い合わせ先	掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713 かけや夢の子園 ☎62-9900			

園(所)開放日	西 ことども園	21日(金)	9:30~11:00	
	大東 ことども園	26日(水)	9:00~10:30	
	海潮 ことども園	19日(水)	9:00~11:30	
	大東 保育園	毎週水曜日	9:00~14:00(試食予約: 前日16:00まで)	
	かもめ 保育園	7日(金)・14日(金)	9:00~12:00(試食予約: 前日16:00まで)	
	あおぞら 保育園	毎日 試食は金曜のみ	試食予約: 当日9:00まで	
	加茂 ことども園	27日(木)	9:30~12:00 (要予約: 月20日)	
	たちばら 保育園	月曜日~金曜日 (平日)	10:00~(1時間程度)	
	みなみかも 保育園	月曜日~金曜日	9:00~12:00 試食予約: 前日16:00まで (250円)	
	西 日登 幼稚園	19日(水)	9:00~10:30	
	木次 ことども園	13日(木)	小さいことども園 9:30~10:30 大きいことども園 9:30~11:00 (行事のあるときは除く)	
	妻伊 ことども園	28日(金)	9:00~11:00	
	鍋山 幼稚園	12日(水)	9:00~11:00	
	三刀屋 ことども園	7日(金)	9:00~10:30	
	三刀屋 保育園	12日(水)	10:00~(1時間程度)	
	吉田 保育園	20日(木)	9:30~11:30	
	田井 保育園	20日(木)	9:30~11:30	
	掛合 夢の子園 給食試食会	5日(水)・19日(水)	9:00~11:00	
	掛合 給食試食会	19日(水)	11:00~12:00 (要予約: 月12日)	
	問い合わせ先	子ども政策課 ☎0854-40-1044		
	※育児相談、離乳食教室についてはP30をご覧ください。			

図書館だより

市立図書館の利用案内	三刀屋図書室 “うちの宝箱” (永井隆記念館内)	建替え工事のため長期休館中です。 電話: 0854-40-1073 (社会教育課) 本の返却は三刀屋総合センター窓口へお願いします。 おはなし会: 三刀屋交流センター図書室「ひなたぼっこ」 1日(土) 10:00~ 三刀屋子育て支援センター 26日(水) 10:00~
	吉田図書室 (吉田交流センター内)	電話: 0854-74-0219 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 毎週土・日曜日、祝日
	掛合図書センター “陽だまり館” (掛合図書センター)	電話: 0854-62-0189 開館時間: 9:00~17:00 休館日: 毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021	開館時間: 10:00~18:00
9月の休館日	毎週月曜日、23日(日・祝)、振替休館日: 18日(火) 25日(火)、月末整理休館: 30日(日)
イベント案内	☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

大東図書館 ☎0854-43-6131	開館時間: 10:00~18:00
9月の休館日	毎週金曜日、振替休館: 1日(土)、17日(月・祝)、23日(日・祝) 振替休日: 24日(月)、月末整理休館: 30日(日)
イベント案内	☆こぐまちゃんくらぶ (わらべうた遊びの会 対象: 乳幼児と家族の方) 会場: 大東図書館多目的室 開催日: 3日(月)、10日(月) 10:30~(30分程度)

加茂図書館 ☎0854-49-8739	開館時間: 10:00~18:00
9月の休館日	毎週木曜日、17日(月・祝)、23日(日・祝)、振替休日: 24日(月) 月末整理休館: 30日(日)

新着の本 (抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へお問い合わせください。

▼石井光太「原爆 広島を復興させた人びと」▼山川 徹「カルピスをつくった男 三島海雲」▼本渡 章「鳥瞰図!」▼山口信夫「松江藩栄光への道 律儀者と不昧さん」▼井戸美枝「届け出だけでもらえるお金 大図解」▼鈴木四季 監修「身近な人が障害をもったときの手続きのすべて」▼山田玲子「定年ごはん」▼平凡社 編「美しく生きる 中原淳一 その美学と仕事」▼花部英雄 編「ジオパークと伝説」▼木嶋利男 監修「農業に頼らない病虫害対策 おいしい野菜をつくる防除と対処法」▼黒沢永紀 文・構成「軍艦島池島長崎 世界遺産の旅」▼島根県立古代出雲歴史博物館 編「島根の神楽 芸能と祭儀」▼八岩まどか「猫神さま日和」▼安野光雅「方言でたのしむソップ物語」▼群 ようこ「しなない。」▼五木寛之「人生百年時代の「こころ」と「体」の整え方」▼瀬戸内寂聴 ドナルド・キーン「日本の美德」▼松尾スズキ「もう「はい」としか言えない」▼馳 星周「雨降る森の犬」▼彩瀬まる「不在」▼飯嶋和一「星夜航行 上・下」▼榎木理宇「鶏頭川村事件」▼黒川博行「泥濘 (疫病神シリーズ⑦)」▼あさのあつこ「地に滾る」▼村上しいこ「死にたい、ですか」▼島本理生「ファーストラヴ」▼瓜凡拉「かわいいうねの絵巻物」▼大柳珠美 監修「おからで糖質オフレシピ」▼杉本節子「みそ玉で簡単! 毎日のおかず」▼葉室 麟「葉室 麟 洛中洛外をゆく」▼玉岡かおる「ウエディングドレス」▼そにしけんじ「ねこねこ日本史⑤」▼永岡書店編集部 編「英語で話せる日本図鑑」

地域で守る木次線



JR木次線では、平成17年の調査から約5割の利用客が減少し、現在は1日平均乗車人数204人で、JR西日本ワースト2位という調査結果も出されており、このまま減少が続けば、路線の維持・存続が困難になることも予想されます。

木次線を守るためには、地域の皆さんに木次線を利用いただく、あるいは地域外の皆さんにも利用いただけるよう沿線を盛り上げていく必要があります。「乗って」、「買って」、「載せて」支える取り組みを地域の皆さんと一緒に推進することで、大切な路線を守ることができます。



乗って守ろう

◎ご家族やグループで、木次線に乗ってみませんか?
…木次線なら渋滞や駐車場の心配もなく、素敵な景観を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごせます。また、いつもなら車の運転で飲めないお酒も楽しめます。

◎トロッコ列車に乗ってみませんか?
…トロッコ列車「奥出雲おろち号」では、窓がない開放感あふれる列車で、壮大な風景や3段式スイッチバックなどが楽しめます。地元にいるからこそ乗る機会がなかった方も多いはず。ぜひ今年はトロッコ列車に乗って、のんびりとプチ旅行気分をお楽しみください。



買って守ろう

◎新幹線・特急やくもの切符や定期券も、木次線の駅で買しましょう!
…旅行や出張で、新幹線や特急やくもを利用される方も多いと思いますが、その切符も市内の駅(加茂中駅・出雲大東駅・木次駅)で購入できることをご存知でしょうか?
しかも! 木次線の駅で購入された切符の売上げは、JR木次鉄道部の売上げとなり、木次線に乗ることができなくても、路線の維持に貢献できます。
※JR西日本が企画する「駅ぶらん」についても同様です。詳しくは、窓口係員にお尋ねください。



載せて守ろう

◎木次線沿線で開催されるイベントのチラシに、木次線の時刻表を掲載しましょう!
…地域外の皆さんに木次線に乗って会場へお越しいただけるよう、イベントのチラシに時刻表を掲載していませんか?
ただし、時刻表を掲載する場合は、事前にJR木次鉄道部へ確認依頼が必要となります。



雲南市では、JR木次線の利用促進と沿線の活性化を目的として、木次線沿線自治体・商工会・観光協会などで組織する「木次線利活用推進協議会」を立ち上げ、利用促進イベントや企画列車、情報発信などを行っています。

木次線利活用推進協議会事務局 (うなん暮らし推進課内)
☎0854-40-1014 ホームページ <http://kisuki-line.jp/>

広告枠

広告枠

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

9月の議会

【問】 議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会9月定例会				
本会議（開会・施政方針表明・議案上程・説明・質疑）	3日(月)	9:30～	議 場	
本会議（一般質問）	4日(火)～7日(金)			
予算審査特別委員会・決算審査特別委員会	7日(金)	本会議終了後	全員協議会室	
産業建設常任委員会	10日(月)	9:30～		
教育民生常任委員会	11日(火)			
総務常任委員会	12日(水)			
決算審査特別委員会産業建設分科会	14日(金)			
決算審査特別委員会教育民生分科会	18日(火)			
決算審査特別委員会産総務分科会	19日(水)			
予算審査特別委員会・決算審査特別委員会	21日(金)			
本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	26日(水)			13:30～

※日程は変更する場合があります。



9月の健診・教室など

【問】 健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談			
三刀屋子育て支援センター	10日(月)	9:30～	
掛合子育て支援センター	12日(水)		
加茂子育て支援センター	18日(火)		
大東健康福祉センター	25日(火)		
木次子育て支援センター	28日(金)		
◆妊婦サロン			
大東健康福祉センター	25日(火)	10:00～	
◆離乳食教室			
木次健康福祉センター	11日(火)	9:30～	

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	6日(水)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	27日(水)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	5日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	13日(水)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆断酒会			
加茂健康福祉センター	3日(月)	19:00～21:00	
吉田ふるさとセンター	6日(水)		
大東地域交流センター	11日(火)		
下熊谷交流センター	17日(月)		
掛合まめなかセンター	19日(水)		
三刀屋健康福祉センター	29日(土)		

◆その他相談			
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	5日(水)	14:00～16:00
【問】 子ども家庭支援課 ☎40-1067		12日(水)	(要予約) 定員20組
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	6日(水)	10:00～14:00
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043			
若者の就労支援事業・フリースペース	三刀屋健康福祉センター	6日(水)	14:00～16:00
【問】 長寿障がい福祉課 ☎42-1042			
アルコールによる困りごと相談		10日(月)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9642			
こころの健康&もの忘れ相談		12日(水)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	12日(水)	13:00～16:00
【問】 雲南公共職業安定所 ☎42-0751			
雲南サロン「陽だまり」		13日(水)	10:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9638		27日(水)	
交通事故巡回相談	出雲市役所	20日(水)	9:00～15:00
【問】 交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
オレンジカフェうんなん(認知症カフェ)	まめなかセンター(掛合)	20日(水)	10:00～11:45 参加料 300円
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043			
難病サロン「ひまわり」		21日(木)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9638			
難病サロン	しまね難病相談支援センター	27日(水)	13:30～15:30
【問】 しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510			
看護職再就業チャレンジ講習会	島根県看護研修センター	28日(木)	10:00～15:00
【問】 島根県看護協会 ☎0852-27-8510			(要予約) 定員20人

【問】 うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	5、12、19、26日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	22日(土)	10:00～13:00

【問】 教育支援センター ☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会			
個別相談会	おんせんキャンパス(旧温泉小学校)	22日(土)	① 9:00～ ② 10:00～ ③ 11:00～ ④ 12:00～ (要予約・一人45分間)

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854です。

永井隆平和賞発表式典

と き 9月9日(日) 13:00~

と ころ 三刀屋文化体育館アスパル

入賞作品の表彰式の後、記念イベントとして「出雲北陵中学・高等学校合唱部」による合唱を行います。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

お仕事体験イベント「うん?なに屋?」

「うん?なに屋?」は、子どもがさまざまな仕事に挑戦することができるイベントです。当日は、軽トラック市「まめなカー市」や雲南市の特産を使ったグルメブースもあります。

※雨天延期となったイベントです。

と き 9月30日(日) 10:00~15:00

と ころ 三刀屋文化体育館 アスパル

【問】うん?なに屋?実行委員会

(商工振興課内) ☎0854-40-1052

健康づくりいきいき体操教室

サブテーマ「肩こり」

と き 9月6、13、20、27日(木) 10:00~11:00

と ころ サンワーク木次 多目的ルーム

講 師 栗 玲子さん (ヘルスケアトレーナー)

内 容 リズム体操やストレッチなど、無理なくできる体操教室。楽しく体を動かします。

料 金 4回2,600円、1回毎800円

持ち物 バスタオル、運動靴、飲み物

【問】サンワーク木次 ☎0854-42-9090

ステージラボ
Stage Lab.303

~ピアニスト中村天平・全国ツアー島根雲南公演~

圧倒的なテクニックによる超絶技巧とオリジナル曲の世界観で注目の新進気鋭のピアニスト・中村天平がラメール登場!演奏者の息遣いを感じられる至近距離の客席で、迫力の生演奏を体感しよう!

と き 9月27日(木) 18:30開場、19:00開演

と ころ 加茂文化ホール ラメール (大ホール内特設客席) ※100席限定

入場料 【全席自由】 一般3,000円、当日3,500円

※未就学児入場不可 ※前売券完売の場合は当日券なし

【問】ラメール ☎0854-49-8500

名工探訪2018

普段は入れないものづくりの現場をめぐるスタンプラリーを今年も開催します!作り手との交流、ギャラリー展示、体験&見学ツアーなどお楽しみに!

と き 9月29日(土)・30日(日) 9:00~17:00

と ころ 雲南市周辺のものづくり工房・店舗 (約20ヵ所)

参加工房(市内) 渡部木工所、こしやな工房、かつら工房、藤原茶問屋、竹翠窯、出雲大東窯、深田建具店、御門屋窯、木彫りふくろう屋、白磁工房、斐伊川和紙

【問】ふるさと未来希望図プロジェクト実行委員会事務局 (チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

チェリヴァシアター LIVE 劇団や・ゆ・よ & 演劇寄合 「演劇MIX! や・ゆ・よりあい」

島根県で活動する2つの演劇ユニットが初のコラボ公演!15分のお芝居2本とインプロ(即興劇)の豪華3本立てです!

と き 9月1日(土)19:00~、2日(日)14:00~(2回公演)

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

入場料 一般1,000円、高校生以下500円
(前売・当日ともに同料金)

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

古代鉄歌謡館神楽の夕べ

出演:小河内神楽社中

と き 9月8日(土) 20:00開演

と ころ 古代鉄歌謡館

入場料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

昭和のうたメモリアルコンサート

賛助出演:フォークグループ・ジーバース

出演:昭和の歌を愛する会

と き 9月2日(日) 13:30開演

と ころ 古代鉄歌謡館

入場料 1,000円(当日1,300円)

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

●市報うんなん No.166 2018年9月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1

☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 38,765人 (-54人)

男性 18,646人 (-37人)

女性 20,119人 (-17人)

世帯数 13,813世帯 (-8世帯)

平成30年8月1日現在(先月比)

